ボランティア講座だより③

ディサービスセンターでの実習風景

今回は、特別養護老人ホーム「あしぬま荘」の小栗宗春生活指導員から「痴呆とその接し方」をテーマに講義を受けました。

その内容は、まず第一に本人の自立の重要性、特に男性の自立がボケ防止に役立つこと。高齢化社会をむかえて「ボケるかもしれないというボケへの恐怖」を皆が抱えているが、むしろ「ボケてもよい、それを支えていける社会」をつくることが重要であること。

そのためには「共に助けあう」という先祖の残してくれた貴重な文化をなくしてはならない。ボタンひとつで何でもできる社会では「共助」の精神は育たないし、労働もボケ防止には重要であること。開発を進める時にはそのような観点から、昔ながらの環境や文化を大切にしていかなければならない。結局誰もが幸福に暮していける地域づくりが、老人のボケない地域、楽しい高齢社会づくりにつながっていく、というものでした。

受講者は、その後二週間に渡って、二～三人のチームで村ディサービスセンターでの実習を行いました。

二本木・文学講演会「近代文学に見る女性たち」

去る八月二十六日、二本木読書サークルの呼びかけによる講師派遣講座（文学）が、二本木勤労者体育館で開催されました。

講師に塩浦彰先生を迎え「近代文学に見る女性たち」と題して行われ、参加者は二本木読書サークル他多数の参加があり、計二十六名の大盛況となりました。

塩浦先生は初めに近代文学全般の女性像を述べられ、続いて徳富蘆花「不如帰」の【浪子】、有島武郎「ある女」の【草月葉子】や夏目漱石「坊ちゃん」の【清】などを論及し、参加者は熱心に聞き入っていました。

村史編さんだより ⑯
―― 横越村合併の経緯とその周辺⑤ ――

今月は各集落の管理を任されていた戸長についてお話しします。

明治維新直後、今まで庄屋・名主などのいわゆる村役人が行っていた各集落の管理事務の仕事をほぼそのまま受け継いだのが戸長でした。戸長になる人物は、従来の庄屋・名主などを代々やってきた家格の人でも全く別の人でもよいということでしたが、大体は旧村役人が戸長になっていたようです。

中蒲原郡誌には『明治四年四月二十四日庄屋、年寄、名主等村方小役人を廃し、戸長、計算掛、用掛を置きて町村事務を取扱わしめらる』とあり、戸長の他税金担当として計算掛、戸籍・勧業担当として用掛を置いたことがうかがえます。

私たちの横越村では旧横越・沢海・木津・二本木・小杉の各集落に用掛が数人づつ置かれ、明治五年（一八七二年）当時は小杉を除いた各集落の戸長は建部貞夫氏でした。

また、当時の戸長の仕事の中には『無籍乞食並博徒窃盗ノ類新規ヲ照シ處置スルコト（明治五年発令の戸長章程より）』などのいわゆる裁判権も委任されており、行政・司法両面で江戸時代の村役人以上の権威があったとされています。

その後明治七年（一八七四年）には戸長が更に上の行政職（小区長）となり、今までの用掛が戸長に昇格します。この複数の戸長の中から中心的な人物が戸長役場事務を行うことになります。横越村内も前述の五つの集落で戸長役場が置かれました。当時、戸長というと各集落の自治団体の長であると同時に国の出先機関として憎まれ役であったため、なかなか成り手がなかったそうです。

そして明治十七年（一八八四年）、戸長役場区域は廃止され、新たに数ケ町村連合で戸長役場を置くことになります。旧横越村は単独で一つの戸長役場を、沢海・木津・二本木は沢海村に戸長役場を置き、小杉は現新潟市の旧松山村に置かれた戸長役場所属となりました。

文芸欄

短歌（公募作品）

梔子（くちなし）の香る夜道に歩みとめ見えざる花にしばし佇ずむ
（沢海）伊藤吉作

夕暮の寺の森より聞えくるフクローの声立ち止まり聞く
（小杉）小田トキイ

寄せ波が岩に砕けて散るさまを海岸線の車窓に眺む
（横越）佐久間順

自動車の通る度ごと生きものの如く駆け出す道の残屑
（木津）佐藤安衛

早朝の畠に行かんと村道を通り抜くれば酉の鳴く声
（沢海）渋谷ウタ

梅雨晴れの里芋畑を見回れりどの葉も真珠の玉を宿して
（沢海）清水雅美

悲しみは薄らぎゆくか墓地静か枯れし供花にトンボの遊ぶ
（沢海）高橋一夫

奥阿賀の今宵の宿の看板は松仙閣と右から読ませる
（沢海）田辺タケノ

早朝の歩く道々定まれど阿賀の川靄（もや）にとまどいて佇つ
（沢海）角田政恵

鉄線は新芽をつけて立つ蔓へあくまで細い花芽をつけたり
（小杉）中川マツノ

健康体力つくり教室のご案内

教育委員会では、村民の健康体力の保持増進活動の一貫として「健康体力つくり教室」を企画いたしました。教室の内容は、下記の通りですが、３つのコースを設定いたしましたのでコースを選択していただいて受講していただければ幸いです。各コースとも男女は問いません。

記

1　コースのねらい

- わくわくシルバーコース（９回コース）……レクリエーション運動を通して健康の保持増進を図る。
- にこにこリフレッシュコース（10回コース）……ダンベル体操、ニュースポーツを通して健康の保持増進を図る。
- がんがんシェイプアップコース（10回コース）…比較的激しい動きを必要とするスポーツを通して健康の保持増進を図る。

2　コースの日程

・わくわくシルバーコース　（毎週木曜日　10：00～11：45）

期日	10／19	10／26	11／2	11／9	11／16
内容	開講式講義 ストレッチ	ウオーキング ストレッチ	ウオーキング （屋外）	ターゲットバー ドゴルフ	ターゲットバー ドゴルフ

期日	11／30	12／7	12／14	12／14
内容	ボール運動 ダンベル体操	レク運動 ダンベル体操	ラージボール 卓球	ラージボール 卓球

・にこにこリフレッシュコース　（毎週火曜日　10：00～11：45）

期日	10／17	10／24	10／31	11／7	11／14
内容	開講式講義 ストレッチ	ダンベル体操 ストレッチ	ターゲットバー ドゴルフ	ターゲットバー ドゴルフ	バウンドテニス

期日	11／21	11／28	12／5	12／12	12／19
内容	バウンドテニス	バドミントン	バドミントン	エアロビクス ダンス	エアロビクス ダンス

・がんがんシェイプアップコース　（毎週木曜日　19：15～21：00）

期日	10／19	10／26	11／2	11／9	11／16
内容	開講式講義 ストレッチ	ドッジボール	ドッジボール	太極拳	バスケットボール

期日	11／30	12／7	12／14	12／14	1／11
内容	バスケットボール	バドミントン	バドミントン	ソフトバレーボール	ソフトバレーボール

3　対象者　１８歳以上の男女
4　参加費　各コース　２，０００円
5　申込締切　１０月９日(月)
6　申込先　横越村総合体育館　Tel ３８５―４４７７
7　その他　必要な道具は各自でそろえてください。

10月の社会教育事業

＜中央公民館＞
☎３８５―２０４３

■ボランティア講座Ⅱ「老人介護」
期日　10月２日(月)　午前10時
内容　・調理実習
講師　吉井ユミ子
・介護体験を聞く
村内の介護体験者４名
期日　10月25日(水)　午前10時
内容　視察研修
場所　上川村高齢者生活福祉センター

■お菓子づくり講座
期日　10月３日(火)　午前９時30分
内容　ソバクレープ・グレープフルーツゼリー
講師　木伏二子氏

■菊づくり講座
期日　10月11日(水)　午後１時30分
講師　長井　貞氏

■ふるさとよこごし発見１
期日　10月12日(木)　午後１時30分
内容　史跡めぐり
場所　村内

■婦人大学
期日　10月19日(木)　午前10時
内容　視察研修
場所　新発田市

■いきいきセミナー
期日　10月26日(木)　午前９時
内容　句碑散策
講師　須田英夫氏
場所　笹神村やまびこ通り

■子育てセミナー
期日　10月28日(土)　午前９時30分
講師　牛腸ハル氏

■育児教室
期日　毎週月曜日　午前10時
講師　小形康子氏

■秋の文化祭（菊花展）
期日　11月３日～４日　午前８：30～
内容　菊花展　陶芸展　書道展　写真展　手芸展　チャリティバザー

＜総合体育館＞
☎３８５―４４７７

■よこごしオープンテニス大会
期日　10月10日(火)
やすらぎ公園テニスコート

■地域公民館親善スポーツ大会
期日　10月15日(日)
種目　９人制ソフトバレーボール
総合体育館

■新潟市民バスケットボール大会
期日　10月29日(日)
総合体育館

■すこやか杯小学生バレーボール新潟地区大会
期日　11月５日(日)
総合体育館

■第２回フレンドリーカップ少年サッカー大会
期日　11月12日(日)
横越中学校グランド

■４人制ソフトバレーボール教室（第２期）
期日　10月３日(火)　10月17日(火)
昼の部・夜の部開催

■トレーニング器具操作講習会
期日　10月12日(木)　午後７時～８時30分
10月27日(金)　午後７時～８時30分

■ミニバス教室
毎週金曜日　午後６時30分～

■ドッジボール教室
第２・４土曜日　午前９時30分～